

ではなく業務時間の中  
で行うようお願いする。

① 非番の対応ありき  
は間違っている。「必要  
性を考慮して実施して  
いく」と会社から回答  
があった。これからも  
業務時間を基本とし  
た勤務となるよう訴え  
ていく。

○ 河口 裕  
(間接部会)



① 安全 (春闘) につい  
て

① 安全 (春闘) につい  
て  
事象が発生するたび  
に対策が打たれるが、  
本意に意味のある対策  
なのか疑問である。組  
合員が神経をすり減ら  
して業務をしているこ  
とを理解して今回の春  
闘に臨んでほしい。

② 各大会のフィードバ  
ックについて

各大会等で組合員が  
発言し地本が持ち帰っ  
た内容についてフィー  
ドバックしてほしい。

③ 契約社員の方向性に  
ついて

社員になったとして  
も、これまでの経験を活  
かすため、組合員の望む

職場で業務できるよう  
に柔軟に配属をして頂  
きたい。

④ 健康増進センターに  
ついて

中国統括本部の所属  
にして欲しい。また、  
手当を増額されたい。

(回答)

① 労働協約については  
少しづつだがより良い  
ものになっている。中  
央本部には概布を見て  
最後まで戦っていただ  
きたいと思う。

② 本部や新幹線協議会  
に上申している。いま  
めにフィードバックで  
きるように努力する。

③ 本人に希望を聞いて  
採用となっている。今  
後の課題として持ち続  
けたい。

④ 今後も課題解決に努  
めたい。

○ 松尾 雄一  
(広一支部)



(質疑)

① 介護休暇及びフレ  
ックスの拡大

親の介護のために月  
2、3日休暇が取れた  
り、フレックスの適用が  
できないか。

② カップの更新につ  
いて

カップを防水性の高  
いものへ更新、改善し  
ていただきたい。

(回答)

① 介護に認定されて  
いる状態であれば利用  
できる制度もあるかと  
思う。それでも対応で  
きない事に関しては労  
働協約改訂要求をしな  
ければと思う。

② 会社として課題認  
識していると把握して  
いる。良いものがあり  
値段の問題であれば会  
社に訴える要素は大き  
くなったと思うので今  
後も粘り強く要求して  
いく。

○ 砂川 健一  
(広一支部)



(質疑)

① 新幹線乗務員のあり  
方について

安定した要員確保の  
ため、グランドシニア社  
員の乗務員枠を検討し  
てはどうか。新幹線乗務  
員のあり方について話  
をする時期にきている  
のではないか。

② 賃金実態調査をウェ  
ブ化してほしい。

(回答)

① グランドシニア

はあくまで需給対策で  
あるため通常の担務に  
入れないシニア社員は  
対象外であると労使で  
確認している。一時的  
な要員不足のためにグ  
ランドシニア社員を採  
用するかは慎重な検討  
が必要である。

○ 長岡 由樹  
(病院支部)



(質疑)

① 春闘について

医療法人相手の最後  
の春闘、何としても勝ち  
取りたい。地本の後押し  
をお願いします。

② 独立行政法人への転  
籍について

労組や共済への不安  
がある。これから病院支  
部組合員への対応はど  
う考えているのか。

(回答)

① 中でもベアにこだわ  
り、ともに頑張ってい  
く。

② 共済に限らず相手産  
別・単組と話を進めてい  
きたいと思う。

○ 元上 博文  
(工務部会)



(質疑)

① 会社提案について

会社からの提案に対  
して、施策実施後に社  
員が困らないように交  
渉してほしい。

② レールボンドの盗難  
について

工務系統社員が対応  
に追われている。負担  
のかからない対応とさ  
れたい。

(回答)

① 社員が納得できる施  
策となるよう、地本も含  
めて私たちが最後の砦  
としてしっかり交渉す  
る。

② 復旧に関しては、施  
設・電気が対応し、警備  
は施設で対応したと聞  
いている。警備等は部  
外能力を活用して対応  
するよう、会社に要求  
していく。

○ 北 卓朗  
(広二支部)



(質疑)

① 広島車掌区の要員不  
足について

必要な要員を確保さ  
れたい

② 乗務員のホテル泊ま  
りについて

西条に女性乗泊がな  
いため歩いて10分程  
度のホテルが乗泊とな  
っている。治安の問題  
もあり対応されたい。

(回答)

① 会社の見込みが甘か  
ったと思うので、所要  
員に対してしっかりと  
対応するよう要求して  
いる。

② 女性用の乗泊がない  
ため、近隣のホテルで  
代用しているものと認  
識している。設備の面  
で不安があるとのこと  
なので、会社に改善要  
求をしていく。

市川書記長  
総括答弁



① 安全の確立

福知山線列車事故か  
らまもなく19年を迎  
えようとしています。  
改めて、事故を忘れず、  
事故を防ぐことができ  
なかつた反省に立ち、  
安全の追及に邁進して  
いきたいと思えます。

② 2024春闘

これまでの組合員の  
努力が積み上げた利益  
と成果を求め、そして  
JRの持続的発展のた  
め人財の確保・人財へ  
の投資をしていかなけ  
ればなりません。  
組合員の生活を守り抜  
く交渉を広島から後押  
しする取り組みを進め  
ましょう。

③ 組織強化・拡大

我々の最も大きな課  
題は「運動の継承」です。  
組合員の帰属意識を高  
められる取組みを進め  
ていきたいと思います。

④ 業務課題への対応  
組合員の皆さんが安  
心して生き生きと働い  
ていけるような職場環  
境づくりに向け、組合  
員の皆さんが現場から  
声を上げ、取り組んで  
いきたいと思います。

⑤ こくみん共済C O O  
Pと交運共済

契約移転については  
JR西労組では約90  
%が完了しました。交  
運共済の「総合共済」は、  
2025年4月に新た  
に「新・総合共済」とし  
て生まれ変わる見込み  
です。

⑥ 政治活動  
政治と我々の業務は  
非常に密接な関係にあ  
ります。芸備線の第1  
回目の再構築協議会が  
開催されることから、  
広島地本として組織内  
議員と連携して注視し  
ていきます。